



令和5年度 松江市立管美が丘女子高等学校

# 女子高だより 第10号

女子高だよりは女子高の“今”を  
皆さまにお届けします

令和6年1月19日(金)



| have a hope |

1年学年主任 福井 有希

「あけましておめでとうございます。今年があなたにとって素晴らしい1年となるように。」心から願い、何度となく口にし、文面にしたためた元旦、能登半島地震が発生しました。翌日以降は飛行機の衝突事故、数えきれないほどの余震、おまけにフェイク情報が善に流れるなど、言葉を失うような出来事に愕然としました。

天変地異に分断や紛争、容赦のない不条理に私たちは度々襲われます。自然の脅威とともに、人間の業の深さを思い知るのです。情報が溢れ、真偽が交錯し、自分の軸を見失いがちな今こそ、まっとうに正直に生きることが人間に求められているのではないのでしょうか。まっとうな生き方は人の数だけあります。「あなたはもちろん、他者を喜ばせるものなのか。」「森羅万象を傷つけるものではないのか。」「自分の心に耳を澄まし、自分の言動を問いただし、真の心の声に従う言動が各々に求められると思うのです。」

さて、新しい年に明るい言葉はないのか。文面のネガティブな言葉の羅列をみるにつけ、焦ってきました。そうだ、名前があった！私の名前は「有希」。英語でいうと「I have a hope.」。窮地の時は、自分の名前に励まされ、何とかここまで進んできました。「これは悔いの残らないものなのか。」「それは人としてまっとうなのか。」「決断は怖いものがあります。しかし、その時の答えがイエスなら、思い切って進みます。私には切り札、"I have a hope." がありますから！

名前は親からもらったものです。もらいっぱなしではなく、これからは、アンパンマンが困っている人に顔を分けてあげるように、私も希望を分け与えてあげられる人間にそろそろなくてはと思っています。「あなたの希望をわけてほしい。」そう言ってもらえるような人間になれるよう、2024も精進します。"I have a hope." そう言い聞かせるように。

## 分野別説明会

12月14日(木)に行った1・2年生対象の分野別説明会の様子です。



進路に関するいろいろな情報を収集することで、自分の進路決定に役立てることを目的としており、生徒たちは希望に応じて様々な分野の大学や専門学校の方の話を聞き、進路について改めて考えることができました。



12月15日(金)の放課後に、図書委員会と吹奏楽部のコラボ企画「図書館クリスマスコンサート」を実施しました。

## 図書館 クリスマスコンサート



図書委員会と吹奏楽部はそれぞれ、クリスマスにちなんだ本の紹介や、曲の演奏を行いクリスマスムードを盛り上げました。

## 四者の語らい

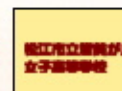
12月16日(土)に「四者の語らい」を行いました。この会は、生徒・教員・保護者・地域が一堂に会し、よいよ！学校の在り方、学校としてのよいよ！生き方を語り合い、さらに学校を発展させていく目的で、平成23年度から実施されており、今年は10回目の語らいでした。



今年度は「女子高の進むべき道とは」をテーマに、5班に分かれて活発な意見交換を行いました。保護者・地域の方からたくさん貴重なご意見をいただき、「進むべき道」について考える貴重な時間となりました。今後、いただいたご意見の中から一つでも実現できるよう、生徒会を中心に考えていきたいと思います。



発行元



住所 松江市西尾町540番地1  
TEL 0852-39-0216 (事務室)  
0852-39-0217 (職員室)  
FAX 0852-39-0829

URL

<https://minamigaoka-girls-hs.matsue.ed.jp/>